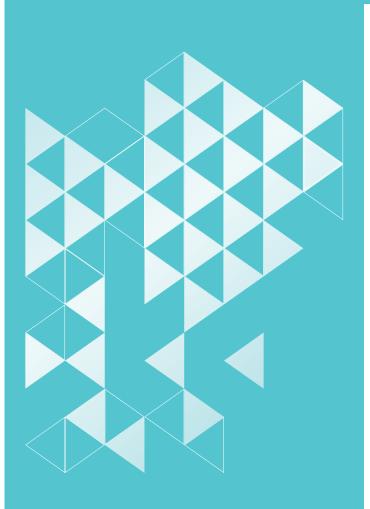




**ATOM DATA LINE** 

住まいの金物図鑑

# SW SYSTEM 移動間仕切り金具 SW-900シリーズ





#### 使用条件

一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません) ◇パネルの総質量:40kg以下(パネル1枚)

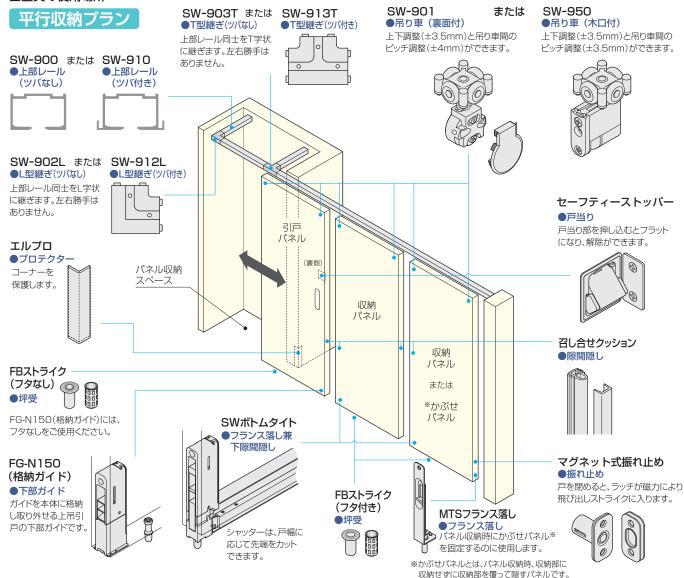
◇パネルの厚さ:30 ~ 40mm

- ●収納側の一番端のパネルが、開閉可能な引戸パネルになるプランです。パネルは 平行に重ねて収納します。
- ●40kgのパネルもスムーズに移動させることができます。
- ●同一機種の吊り車で、自在操作が可能です。
- ●下図記載の周辺パーツを併用すると、閉めきった際の気密性を向上させることが できます。

#### 下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- ●最大で40kgのパネルが複数枚吊り下げられる為、天井に強度がない と施工後に天井が垂れ下がるおそれがあります。また、パネルが収納 されるスペースには、すべてのパネルの荷重が集中しますので、天井 にはあらかじめそれらを考慮した十分な補強をしてください。
- ●直線レールと、L型継ぎ・T型継ぎは、材質と表面処理が異なるため、 色味に若干の違いがあります。
- ●床面にレールがないため、パネルの操作時は前後にパネルが振れます。 ●パネルを操作する際は、パネルを垂直に保ったまま、操作をするよう にしてください。

#### ■金具の使用場所



#### ■全目使田例

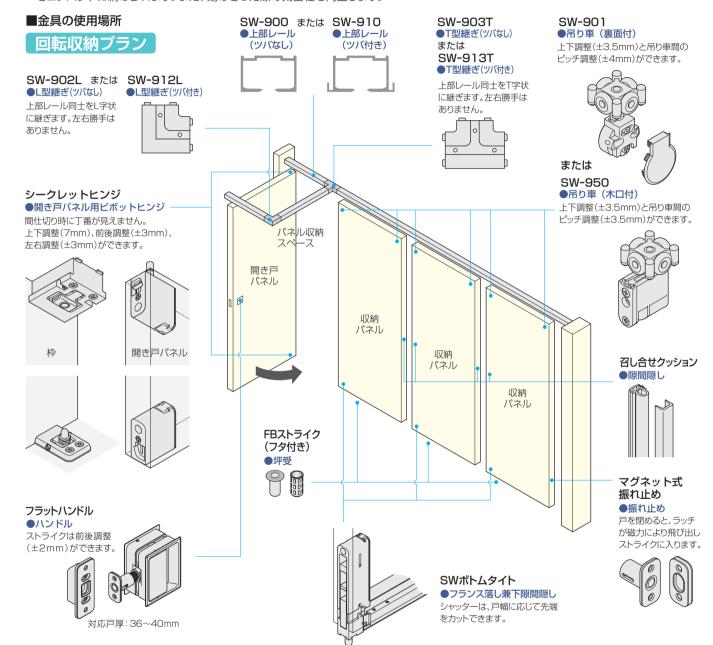
■並共使用例												
使用金具の	上レール	上レール用継ぎ		吊り車	戸当り	下部ガイド	フランス落し		坪受	振れ止め	隙間隠し	プロテクター
種類-	SW-900	SW-902L	SW-903T	SW-901	セーフティー ストッパー	FG-N150 (格納ガイド)	SW ボトムタイト	MTS フランス落し	FBストライク	マグネット式 振れ止め	召し合せ クッション	エルプロ
パネルの 収納プラン例					0							
平行収納プラン	2,000mm 3,000mm 4,000mm	15	15	パネルの枚数 ×2	15	15	収納パネルの枚数分	1ヶ (かぶせパ	FBストライク (フタ付き) 収納パネル の枚数分 FBストライク (フタなし)	15	収納パネル同士の間に使用	15

使用条件

- 一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
- ◇パネルの総質量:40kg以下(パネル1枚)
- ◇パネルの厚さ:30~40mm(※フラットハンドル使用の場合は36~40mm)
- ●収納側の一番端のパネルが、開き戸になるプランです。パネルは90°方向転換 させて、重ねて収納します。
- ●40kgのパネルもスムーズに移動させることができます。
- ●同一機種の吊り車で、自在操作が可能です。
- ●下図記載の周辺パーツを併用すると、金具の露出が少なくなり、収納時はパネル をコンパクトに納められます。また、閉めきった際の気密性も向上します。

#### 下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- ●最大で40kgのパネルが複数枚吊り下げられる為、天井に強度がない と施工後に天井が垂れ下がるおそれがあります。また、パネルが収納 されるスペースには、すべてのパネルの荷重が集中しますので、天井 にはあらかじめそれらを考慮した十分な補強をしてください。
- ●直線レールと、L型継ぎ・T型継ぎは、材質と表面処理が異なるため、 色味に若干の違いがあります。
- ●床面にレールがないため、パネルの操作時は前後にパネルが振れます。 ●パネルを操作する際は、パネルを垂直に保ったまま、操作をするよう にしてください。



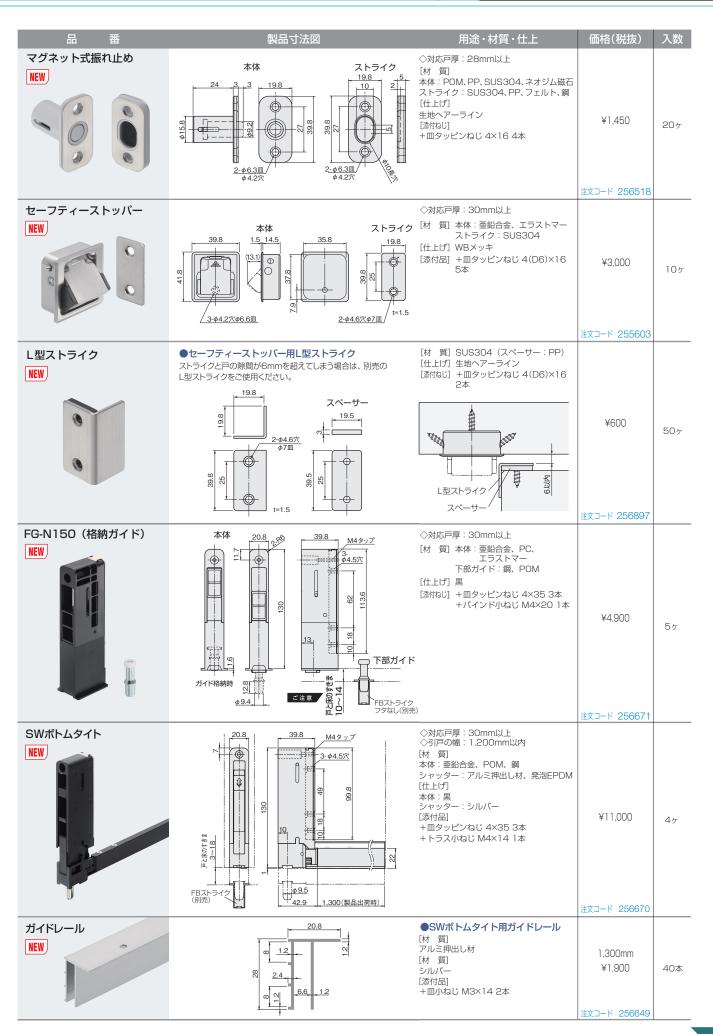
#### ■金具使用例

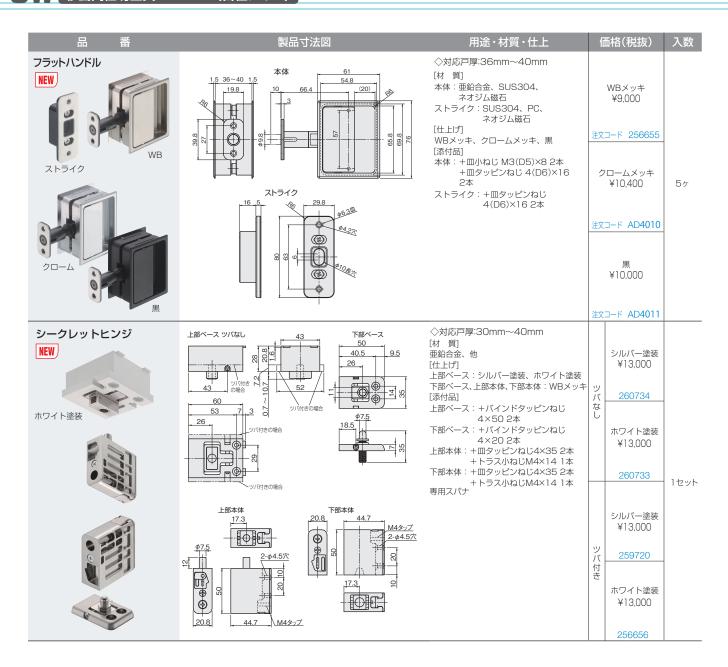
使用金具の	上レール	上レール	レ用継ぎ	吊り車	ハンドル	丁番	フランス落し	坪受	振れ止め	隙間隠し
種類	SW-900	SW-902L	SW-903T	SW-950	フラットハンドル	シークレットヒンジ	SWボトムタイト	FBストライク (フタ付き)	マグネット式 振れ止め	召し合せ クッション
パネルの 収納プラン例										
回転収納プラン	2,000mm 3,000mm 4,000mm	1ヶ	15	パネル の枚数 ×2	1セット	1セット	収納パネル の枚数分	収納パネルの枚数	15	収納パネル 同士の間に 使用

# S ₩ 移動間仕切金具 SW-900(自在タイプ)

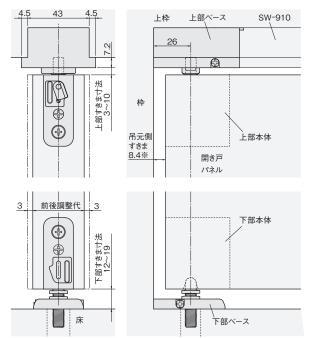
■金具仕様表	#U P3 _ 1 \ 4 P3			- W-
品 番 SW-901	製品寸法図	用途・材質・仕上 「ベアリング」 金属ベアリング	価格(税抜)	入数
NEW	38.4	「材 質] POM、亜鉛合金、PP 「仕上げ」ブラウン、アイボリー	ブラウン ¥6,500	
	N	[添付品] +なベタッピンねじ4×20 2本	注文コード 252336	10
	大角穴 対辺=2.5		アイボリー	10ヶ
			¥6,500	
アイボリー ブラウン <b>SW-950</b>	φ34.8 19 φ39.2 φ39.2 φ39.2		注文コード 252337	
NEW)		「大・ヴンク」 並属 マデッフラ 「材 質] POM、亜鉛合金、PP 「仕上げ] DG色、ホワイト	DG色 ¥6,500	
0000		[結合ねじ] +トラス小ねじM4×12 1本 [添付品] +なベタッピンねじ3.5×30 3本	注文コード 252338	10 ታ
	25		ホワイト	109
ホワイト DG色	17.8 30 44.8 44.8		¥6,500	
SW-907	42 + 15 +	●上部レール用エンドカバー	注文コード 252339	
NEW	0.8	レール端面を隠す化粧カバーです。 [材 質]アルミ合金	¥1,050 注文コード 252334	
ホワイト	500	[仕上げ] シルバー ホワイト塗装	ホワイト	100ヶ
シルバー		ホノイト主教	¥1,050 注文コード 252335	
MTSフランス落し	22 4R6 18.5 17.5	[材 質] SUS304	202000	
NEW	2-64.8穴 67間 (	505304 [仕上げ] 生地ヘアーライン		
		エル・ソーフィン [添付品] +皿タッピンねじ3×25 2本		
Ä		, m) ) 25 4d 00 / 20 2-4-	¥1,300	20 <i>†</i>
	17.25(2段曆)			209
	12.5			
	25.5 4.5			
FBストライク	Ψ *** 7ロント板t=1.5		注文コード 252595	
NEW)	本体 ケース <u>* <sup>0</sup>21.2 *</u>	本体: SUS304+真鍮 ケース: PA	フ ¥950 タ <u>252591</u> 付 GB	
	◆9.5 床穴加工図 ◆14.5穴	[仕上げ] 本体:生地へアーライン、GBメッキ	¥1,380 252593	
	8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ケース:黒	ヘアーライン	30ヶ
生地 ヘアーライン	深529以上		夕 <u>252592</u> な GB	
GBメッキ	<u></u> <u></u> <u></u> <u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u>		U ¥1,150 252594	
召し合せクッション		[材 質]クッション側:EPDMソリッド 受け側:TPO	アイボリー ¥1,500 208769	
アイボリー 黒 ライトブラウン	受け側クッション側	[定 尺] 2,500mm	受 は 学 1,500 側 208767	180本
	9(清深さ) 7 9(清深さ)		側 208767 ライトブラウン	
	12(謝廟) 6 8 1 1 8 8 1 1 1 8 8 1 1 1 8 1 1 1 1 1		¥1,500 208768	
			アイボリー ¥2,500 ク 208766	
	7.4		ッ 黒 シ マ	30本
	, <del>, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,</del>		ョ <sup>#2,500</sup> 208764 側 ライトブラウン	
			¥2,500 208765	
エルプロ	<u>3</u> 両面デーブ	[材 質] 軟質アクリル	30mm	
NEW	02	[ 色 ] 透明	¥200	
	20		注文コード 256516	100 ರ
	001		100mm	
	30 · 100		¥660	
30mm 100mm			注文コード 256517	

## 





#### ■シークレットヒンジ 金具の納まり参考図 ※図は、上部ベースがツバ付きの場合



## ●パネルの高さ寸法の求め方

パネルの高さ = 上レール下面と床の内寸 - (上部すきま + 下部すきま) $^*$ ※(上部すきま + 下部すきま)の寸法を22mmに設定すると、最大で7mmの パネルの上下調整ができます。

#### パネルの高さ寸法算出時のご注意 ご注意

- ●上下のすきま寸法は、上と下の最小値どうしを足した寸法 (=15mm), あるいは最大値どうしを足した寸法 (=29mm) に設定しますと、パネルの 上下調整ができませんのでご注意ください。 ●すきま寸法は、枠や床のたわみや、パネルの反りの発生などを考慮のうえ
- 余裕のある寸法を設定してください。

#### ご注意

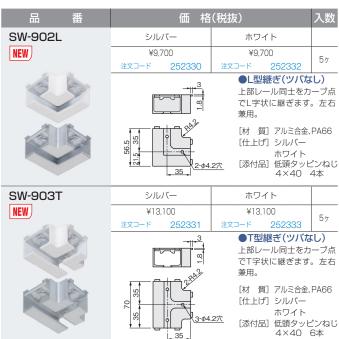
※戸厚が40mmの場合は、吊元側すきまが10mm(最大で11.4mm)に なるように、左右調整をしてください。

# S 11 8 移動間仕切金具 SW-900(自在タイプ)

#### ■レール仕様表



※直線レールと、L型継ぎ・T型継ぎは、材質と表面処理が異なるため、色味に若干の違いがあります。



品番·製品寸法図		価格(税扱	₹)	入数
SW-910	色 サイズ(mm)	シルバー	ホワイト	
NEW	2,000	¥14,500	¥14,500	10本
	注文コード	252311	252314	104
	3,000	¥21,800	¥21,800	
2	注文コード	252312	252315	- 6本
	4,000	¥29,000	¥29,000	40
	注文コード	252313	252316	
		ル(ツバ付き)		



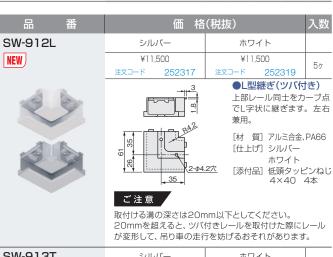
[材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー、ホワイト

[位上げ] シルバー、 [ねじ穴] φ5穴

#### ご注意

取付ける溝の深さは20mm以下としてください。 20mmを超えると、ツバ付きレールを取付けた際にレール が変形して、吊り車の走行を妨げるおそれがあります。

※直線レールと、L型継ぎ・T型継ぎは、材質と表面処理が異なるため、色味に若干の違いがあります。

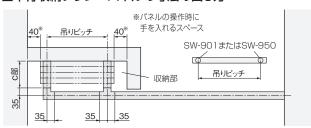


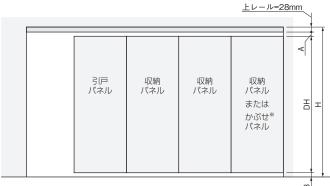


品番·製品寸法図	価格(税抜)	入 数
低頭タッピンねじ 4×40	¥50 (1本) ※ご注文は小箱単位でお願いします。 注文コード 260731	小箱 500本
Q.	¥500 (10本 袋入り) 注文コード 260732	梱 250本
(8) 2000000000000000000000000000000000000	●上部レール用取付けねじ 直線レールを取付けるねじです。 ※L型継ぎ・T型継ぎには添付されてし	<b>)</b> ます。

## 設計ガイド

#### ■平行収納プラン パネルの寸法の出し方





※かぶせパネルとは、パネル収納時、収納部に収納せずに収納部を覆って隠す パネルです。注意事項に留意の上、設定してください。

#### 収納パネルと引戸パネルの寸法の出し方

●高さ寸法DH = H-(A+B+28)

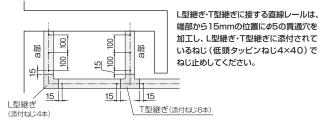
A=3~10mm

B=標準10mm ※使用する下部金物によって、B寸法は変動します。各下部金物 のすきま寸法をご確認の上、設定してください。

●厚さ寸法 = 30~45mm

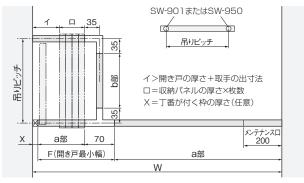
#### ご注意

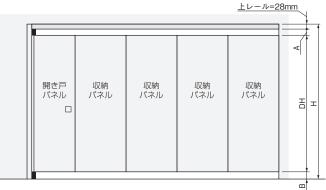
●全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レール(SW-900またはSW-910) のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔300mmです)。



- ●ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。
- ●レール取付け面には段差を作らないでください。
- ●レールの継ぎ目は、段差ができないように必ずそろえて合わせてください。 ●収納パネルを収納した際、すべてのパネルがa部に納まるようにしてください。
- ●T型継ぎ、L型継ぎに、吊り車が長時間留まることのないように設定してください。

#### ■回転収納プラン パネルの寸法の出し方





#### 収納パネルの寸法の出し方

●高さ寸法DH = H-(A+B+28)

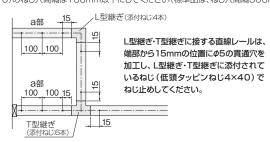
A=3~10mm B=標準10mm

●幅寸法DW = (W-X-F)÷収納パネルの枚数 Fは開き戸パネルの吊元および開き側のすきまも含みます。

●厚さ寸法 = 30~45mm

#### ご注意

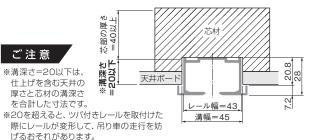
●全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レール(SW-900または SW-910)のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔300mm



- ●ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。
- ●レール取付け面には段差を作らないでください。
- ●レールの継ぎ目は、段差ができないように必ずそろえて合わせてください。
- 収納パネルを収納した際、すべてのパネルがa部に納まるようにしてください。 ●T型継ぎ、L型継ぎに、吊り車が長時間留まることのないように設定してください。

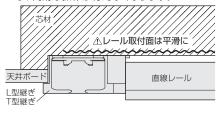
#### ■レールを取付ける芯材について

パネルの重みで天井が垂れ下がるおそれがあります。レールを取付ける 芯材は、あらかじめ十分な強度を持たせた構造にしてください。



#### ご注意

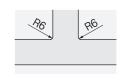
L型継ぎ·T型継ぎとレールを接続する取付面は、 上下方向に段差が生じないよう、平滑にしてくだ さい。段差が生じると、そこで吊り車が引っ掛か り、円滑な操作が行えなくなります。



#### ご注意

L型継ぎ·T型継ぎ溝の 内側には、R6の加工が 必要となります。

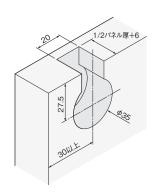
※図は、T型継ぎの場合



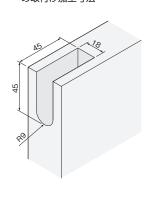
# 設計ガイド

#### ■パネルの加工寸法参考図

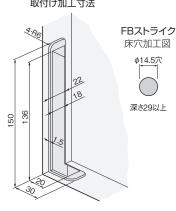
SW-901(裏面付吊り車) の取付け加工寸法



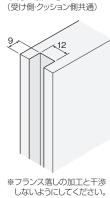
SW-950(木口付吊り車) の取付け加工寸法



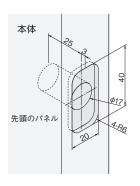
MTSフランス落しの 取付け加工寸法



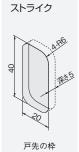
召し合わせクッションの 取付け加工寸法



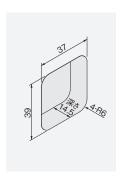
マグネット式振れ止めの取付け加工寸法



ストライク

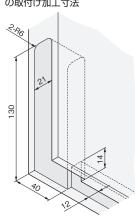


セーフティーストッパーの取付け加工寸法



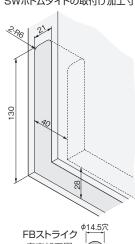
(5以上) (28)(28.5)MILLER ストライク 49.7以上 ストライクと戸の隙間は6mm以内に なるように設定してください。

FG-N150(格納ガイド) の取付け加工寸法



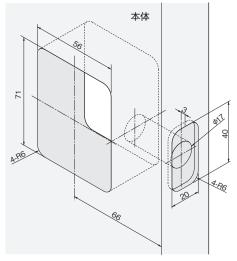
FBストライク **14.5**穴 床穴加工図 深さ29以上

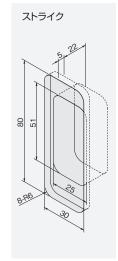
SWボトムタイトの取付け加工寸法



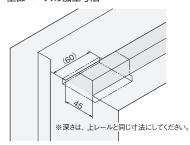
床穴加工図 深さ29以上

フラットハンドルの取付け加工寸法

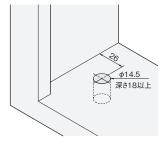




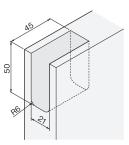
シークレットヒンジの取付け加工寸法 上部ベースの加工寸法



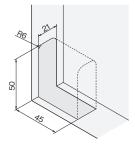
下部ベースの加工寸法



上部本体の加工寸法

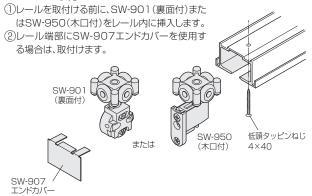


下部本体の加工寸法



#### ■金具の取付け方法

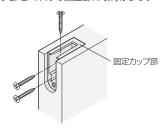
## 1.レールの取付け



③上枠にレールを取付けてください。

#### 2.固定カップの取付け(木口付吊り車を使用の場合)

(1)固定カップ部をパネルの加工部に取付けます。



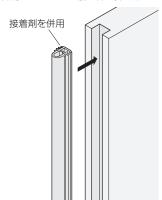
#### 3.フランス落しの取付け

①パネルの加工部にフランス落しをねじ止めします。



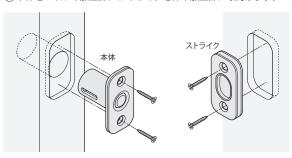
#### 4.召し合せクッションの取付け

①接着剤を併用して、パネルの加工部に押し込んで取付けます。



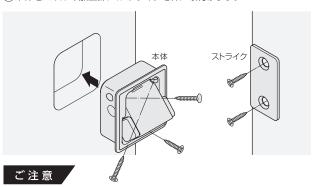
#### 5.マグネット式振れ止めの取付け

(1)本体をパネルの加工部に、ストライクを枠の加工部に取付けます。



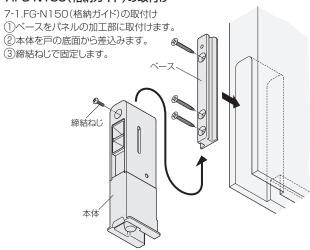
#### 6.セーフティーストッパーの取付け

①本体をパネルの加工部に、ストライクを枠に取付けます。



ねじの取付けの際、先端が太いドライバーを使用 すると、金具を傷つけるおそれがあります。 先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷 つけないことを確認した上で、取付けてください。

#### 7.FG-N150(格納ガイド)の取付け

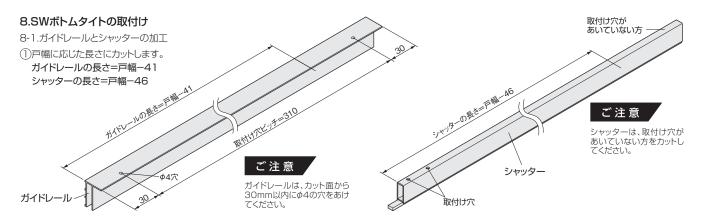


7-2.FBストライク(フタなし)の取付け ※FG-N150(格納ガイド)には、 フタなしのストライクを使用し てください。

#### ご注意

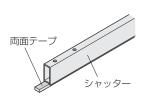
穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。

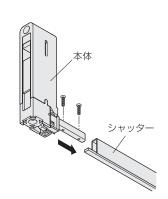




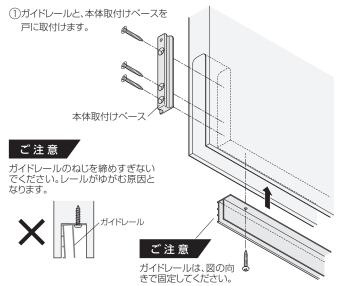
#### 8-2.本体とシャッターの組立て

- ①シャッター取付け部の、両面テープの剥離紙をはがします。
- ②本体をシャッターに差込み、取付けねじで固定します。

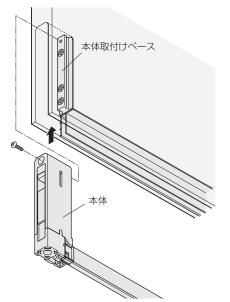




#### 8-3.本体の取付け







#### 8-4.FBストライク(フタ付き)の取付け

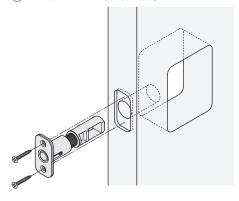
#### ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や FBストライク 動作確認をし、パネルの最終位置 フタ付き が確定した後に取付けてください。

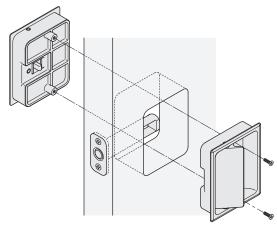


#### 9.フラットハンドルの取付け

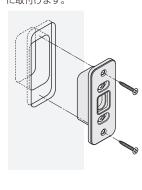
- 9-1.ハンドルの取付け
- (1)ラッチ部をパネルの加工部に取付けます。



②ハンドル部をパネルの貫通加工部に取付けます。



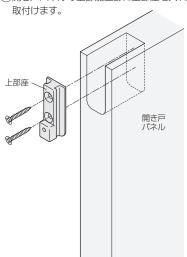
- 9-2.ストライクの取付け
- ①ストライクを所定位置の加工部 に取付けます。



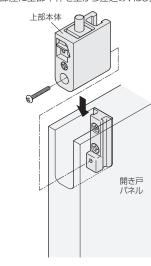
#### 10.シークレットヒンジの取付け

10-1.上部本体、下部本体の取付け

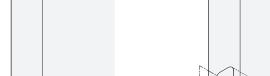
①開き戸パネルの上部加工部に上部座を入れ 取付けます。



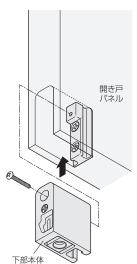
②上部座に上部本体を上から差込み、ねじ止めします。



③開き戸パネルの下部加工部に下部座を入れ 取付けます。

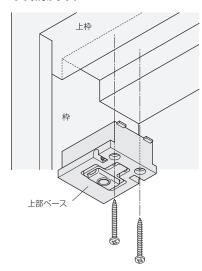


開き戸 バネル 下部座 ④下部座に下部本体を下から差込み、ねじ止めします。

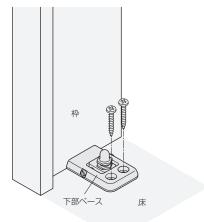


10-2.上部ベース、下部ベースの取付け

①上枠の加工溝に上部ベースを入れ、枠に押し当てて取付けます。



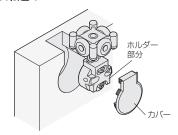
②下部ベースを、上部ベースの位置とセンター 合わせにし、枠に押し当てて床に取付けます。



#### ■引戸パネル、収納パネルの吊込み

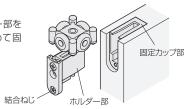
#### SW-901の場合

①吊り車のホルダー部をパネル の穴加工部に差込み、木ねじ 止めし、最後にカバーを取付 けます。



#### SW-950の場合

①固定カップ部にホルダー部を 差込み、結合ねじを締めて固 定してください。



#### ■引戸パネル、収納パネルの位置調整

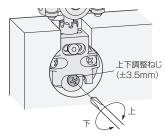
#### ご注意

インパクトドライバーは使用しないでください。 ※調整時にパネルを持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

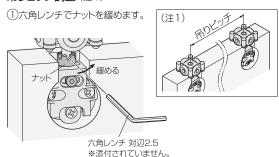
#### SW-901の場合

#### 上下調整

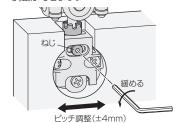
①カバーを外し、ドライバーで下のねじを回すと上下調整ができます。



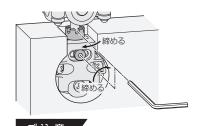
#### **吊りピッチ調整**(注1)



②続いて中央のねじを緩めると吊りピッチ 調整ができます。



③調整後、ナットとねじを締めなおします。

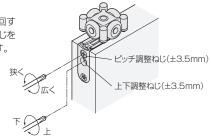


ご注意

調整後は、必ず締めなおしてください。

#### SW-950の場合

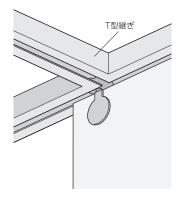
①ホルダー部の上のねじを回す と吊りピッチ調整、下のねじを 回すと上下調整ができます。

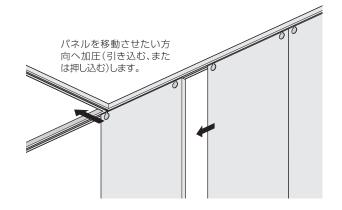


#### ■引戸パネル、収納パネルの操作方法について

レールのT型継ぎは、左右兼用となっているため、吊り車がT型継ぎを通過する際は、パネルの進行方向に従って走行します。

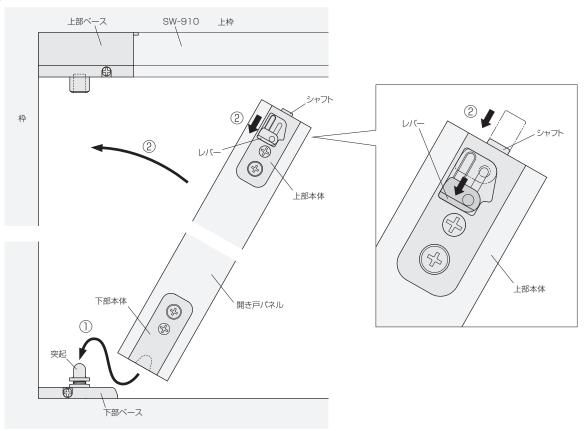
吊り車の軸部分がT型継ぎの交点にあるときに、パネルを移動させたい方向へ加圧(引き込む、または押込む)することでパネルはその方向へ進行していきます。



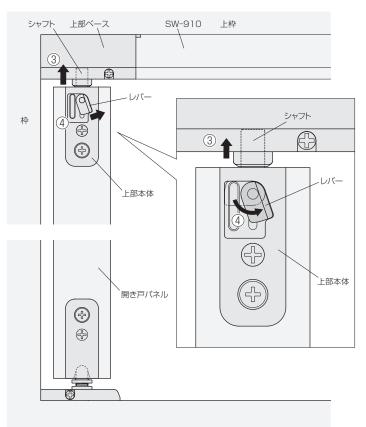


## ■開き戸パネルの吊り込み

- ①開き戸パネルを傾けて、シークレットヒンジの下部ベースの突起を下部本体に入れます。
- ②上部本体のレバーを下げ、シャフトを下げた状態で、開き戸パネルを起こしていきます。

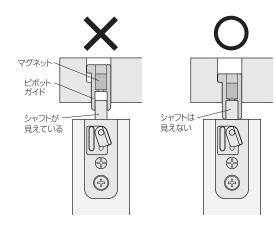


- ③開き戸パネルを垂直に起こしたら、上部本体のシャフトを上部ベースの穴に差し込みます。
- 4上部本体のレバーを右に回して、シャフトをロックします。



#### ご注意

シャフトとピボットガイドはしっかり嵌合させてください。シャフトが見える場合は、ピボットガイドの奥まで入っていないため、戸が脱落するおそれがあります。その場合は、戸を持ち上げてください。シャフトの先端がピボットガイド内のマグネットに磁着し、ピボットガイドが下りてきます。



## 施エガイド

#### ■開き戸パネルの位置調整

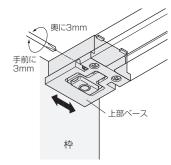
※図は、上部ベースがツバ付きの場合

#### ●開き戸パネルの前後調整

上部ベースと下部ベースの、枠に向かって左側 面にある調整ねじを回します。

#### ご注意

インパクトドライバーは使用しないでください。





#### ●開き戸パネルの左右調整

上部本体と下部本体の、木口面にある調整ねじを回します。

#### ご注意

インパクトドライバーは使用しないでください。

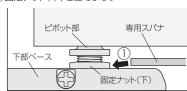




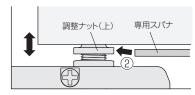
#### ●開き戸パネルの上下調整

下部ベースのピボット部の調整ナット(対辺 11mm)を、専用スパナで回します。

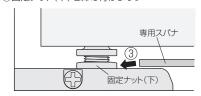
①固定ナット(下)を緩めます。



②調整ナット(上)を回し、上下調整をします。



③固定ナット(下)を締め付けます。



## ■平行収納プランにて、引戸パネルを引戸として使用しているときの

#### FG-N150(格納ガイド)の操作方法

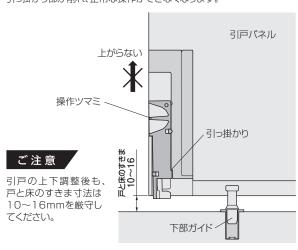
※格納ガイドは、下部ガイドを確実にキャッチさせるため、不用意な操作ができなくなっております。下記手順にて操作してください。

#### 引戸パネルを引戸として使用している時

操作ツマミは本体内部に引っ掛かっており、上げることはできません。

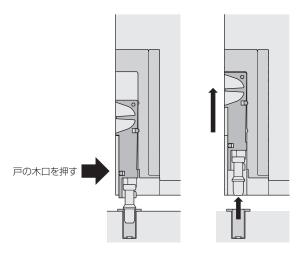
#### ご注意

操作ツマミは、本体内部に引っ掛かった状態で無理に上げないでください。引っ掛かり部が削れ、正常な操作ができなくなります。



#### 引戸パネルを収納部に収納する時

本体が下部ガイドをキャッチした状態で、戸の木口を矢印方向に押すと、 本体内部の掛かりが外れます。そのまま操作ツマミを上げると、下部ガイドが格納されます。

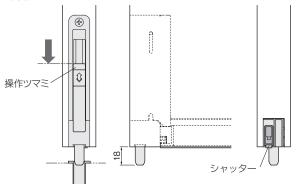


## 施エガイド

#### ■SWボトムタイトの操作方法

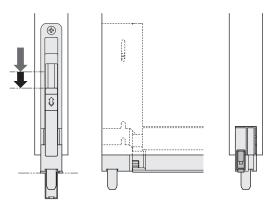
#### 第一段階

操作ツマミを下ろすと、先にフランス落しのシャフトが下り、坪受位置でパネルが固定されます。



#### 第二段階

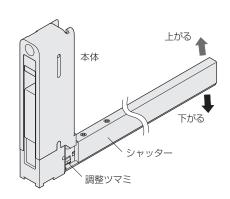
さらに操作ツマミを下ろすと、次にシャッターが下ります。

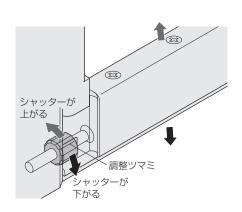


#### ■SWボトムタイト シャッターの垂れ下がり調整

本体の調整ツマミを回して、シャッター先端 の垂れさがりを調整します。 調整ツマミを上に回すと上がり、下へ回すと

下がります。





住まいの飾り職人



アトムリビンテック株式会社

〈本 社〉 〒110-8680

東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03(3876)0600 (代表)

- ●特販事業部 TEL.03(3876)0603 FAX.03(3876)8833
- ●卸売事業部 TEL.03(3876)0602 FAX.03(3876)4435

〈アトムCSタワー〉〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5

- **アーパンスタイル事業部** TEL.03(3437)3673 FAX.03(3437)3565
- 亜吐夢金物館 TEL.03(3437)3440 FAX.03(3437)3565

★アトムリビンテックのホームページもご覧ください。 http://www.atomlt.com/ **〈大阪事業所〉** 〒564-0052

大阪府吹田市広芝町18-5

● **アトム住まいの金物ギャラリー大阪** TEL.06(6821)7281 FAX.06(6821)7282

札幌営業所/〒060-0907 札幌市東区北七条東3-28-32 TEL.011(748)3113 FAX.011(753)3015

前橋営業所/〒371-0805 前橋市南町3-72-7 TEL.027(223)2651 FAX.027(223)2661

広島営業所/〒733-0031 広島市西区観音町16-9 みさおビル1F TEL.082(291)4235 FAX.082(291)4880

- ●製品の最新情報や更新情報につきましては、弊社ホームページに掲載の『製品情報』をご覧ください。
- ●弊社ホームページの『atom動画ぎゃらりー』から、商品の動画が閲覧できます。